

事業所名:グループホーム賀田

作成日:平成 23 年 3 月 31 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	2月の開所にあたり、職員の福祉経験が浅く、仕事のスキルがまだまだ身に付いていないのが、現状である。	最低限の福祉サービスを各利用者さんに提供出来るよう、スキルアップを目指していく。	内部研修を行いながら、勉強をしていき個々のスキルアップを目指していく。又、研修の後には感想文を書いてもらいながら、復習につなげていく	6 か月
2	27	2月の開所にあたり、職員の勤務体制もはっきりと定まっていない。その為、勤務一覧表(日課表)を作り勤務の流れを覚える。	新人職員も一目見て勤務の流れが理解できるようにする。	日課表一覧を作り、一通りの勤務の流れを決め新人職員が、自分たちが次に何をやるべきなのか?考えながら、臨機応変に仕事出来る体制を強化していく。	3 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。